

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S09-02-01		
施設名	がん予防・健康づくりセンター				
所在地	荒川区荒川二丁目11番1号				
部課名	健康部健康推進課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	平成3年 1,600,000	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成3年3月13日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成3年3月13日		職員数	4	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		階層	地下2階、地上4階	
面積	敷地面積			1,848	m ²
	延床面積			4,420	m ²
設置目的・経緯	がんに関する予防教育、調査研究、検診事業等の推進 地域住民の健康保持と増進				
関連部署	健康推進課、保健予防課				
根拠法令等 設置条例	荒川保健所の設置に関する条例				
駐車場の状況	北庁舎共有	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	北庁舎共有	対応状況	○ 点字ブロック	○ スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から
事業内容	荒川区がん予防・健康づくりセンターの運営、維持管理 ○がん検診事業(胃がん、大腸がん、子宮頸がん検診等) ○健診事業(乳幼児健診、無保険者の健康診査、受託健診、35~39歳健診、肝炎ウイルス検診等) ○歯科に関する事業(成人歯科健康診査、歯科衛生相談、障害者歯科対策事業等)				
対象者	一般区民				
運営時間等	運営時間	午前8時30分から午後5時15分まで			
	休日	原則土日祝日、年末年始			

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	がん検診来所者数		25,299	25,202	24,537	16,229
乳幼児健診		5,245	5,133	5,014	3,799	5,137
開庁日数		244	244	244	244	244
電力使用量(kw)		342,464	361,034	364,927	364,750	358,294
ガス使用量(m ³)		28,167	28,819	26,893	28,156	28,009
水道使用量(m ³)		2,894	2,994	2,870	2,690	2,862
CO ₂ 排出量(t)		228	237	231	234	233
ごみ排出量(m ³)		45,180	47,520	46,807	53,821	48,332
に指定 に係る 管理 費理						

備考	
----	--

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	行政費用	給与関係費	3,173	3,368	195	行政収入		
	物件費	39,083	38,918	▲165	地方税等	0	0	0
	維持補修費	6,534	4,904	▲1,630	国庫支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	都支出金	0	0	0
	補助費等	219	177	▲42	分担金及び負担金	0	0	0
	減価償却費	49,826	49,599	▲227	使用料及び手数料	135	227	92
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	その他	13	25	12
	賞与・退職給与引当金繰入額	247	581	334	行政収入合計(a)	148	252	104
	その他行政費用	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲98,934	▲97,295	1,639
	行政費用合計(b)	99,082	97,547	▲1,535	金融収支差額(d)	0	0	0
	特別費用(g)	0	0	0	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲98,934	▲97,295	1,639
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
					当期収支差額(e)+(h)	▲98,934	▲97,295	1,639
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	247	250
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
固定資産	有形固定資産	901,891	869,625	▲32,266	賞与引当金	247	250	3
	土地	226,234	226,234	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	1,611,384	1,611,384	0	固定負債	2,679	2,637	▲42
	建物減価償却累計額	▲935,726	▲967,992	▲32,266	特別区債	0	0	0
	工作物等	11,605	11,605	0	退職給与引当金	2,679	2,637	▲42
	工作物等減価償却累計額	▲11,605	▲11,605	0	その他の固定負債	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	2,926	2,887	▲39	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	948,248	898,689	▲49,559	
その他の固定資産	49,283	31,951	▲17,332	正味財産の部合計	948,248	898,689	▲49,559	
資産の部合計	951,174	901,576	▲49,598	負債及び正味財産の部合計	951,174	901,576	▲49,598	

備考	行政費用に占める物件費の割合は39.9%かかっており、主な内訳は建物管理・清掃業務委託に22,998千円、電気・ガス・水道料に11,178千円かかっている。
----	--

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	54	56	58	60.4	58
	1㎡当たりコスト(円)	130,784	21,438	22,417	22,069	21,975
備考	1㎡当たりコストが前年と比較して△348円減少しているのは、行政費用合計が前年と比較して△1,535千円(△1.5%)減少しているためである。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	がん検診受診率	目標値 25 実績値 22	25 21	25 20	25 9	25 25
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	<p>○本施設は平成3年に竣工。SRC構造の地下2階、地上4階の施設であり、竣工から27年が経過し、全体に老朽化が進んでいる。</p> <p>○平成24年度に冷温水発生器の交換工事を行った。25年1月の営繕課の調査では外壁のひび割れ、屋根の雨漏り、床の浸水など、改修に向けた検討が必要である(平成29年度に一部改修)。なお、設備機器についても耐用年数が経過し更新が必要である。</p> <p>○健診時、一ヶ所に健診者が集中するため、発災時の避難誘導に注意が必要である。</p> <p>○がん検診の受診率について、目標値にむけてさらに創意工夫が必要である。</p> <p>○新型コロナウイルスの流行により、三密を避け、感染予防対策を強化して行うことが求められており、集合形式で行う健診事業の運営方法を検討する必要がある。</p>					
課題に対する現時点での考え	<p>○荒川区公共施設等総合管理計画に基づき、施設の適切な運営と管理を行う。</p> <p>○発災時にスムーズな避難誘導が行えるように、避難誘導訓練や消防訓練を実施する。</p> <p>○がん検診は、国の指針に基づき実施しているところであるが、受診率向上に向けては、がん検診の案内の封筒をより目立つデザインに変更し、また誕生日を過ぎても申し込みをされていない区民にハガキで新たに受診勧奨を行うなど受診を促す工夫をしている。さらに平成29年7月から「胃内視鏡検診」を導入し、その実施を荒川区医師会に委託し、受診率向上を図った。</p>					
議会、利用者等からの意見						

